

ニュースリリース

2021年6月1日

持続可能な開発を目指した「責任あるシアカーネルの調達方針」を策定

不二製油グループ本社株式会社（代表取締役社長：酒井幹夫）はシアカーネルの持続可能な開発を強化するために責任ある調達方針を策定しました。

コミットメント

- ・シアの木の緑地保全と森林破壊ゼロ
- ・農村の発展と環境へ配慮した取り組みの推進
- ・地域における価値創造

環境的・社会的・経済的に持続可能であること

当社は食品素材メーカーとして、環境的、社会的、経済的に持続可能な調達を行う必要があると考えています。シアカーネルから搾油されるシアバターは、植物性油脂事業において、重要な原材料です。シアバターは、主に製菓業界でココアバター代用脂（CBE）として使用されていますが、パーム油代替油脂としても使用されています。

5つの目標

- 農村へのトレーサビリティの拡大
- 女性エンパワメントの支援
- 森林破壊防止と緑地の保護
- 地域価値の創造
- 環境フットプリントを最小限に抑える

主な取り組み内容

シアカーネルのサプライチェーンにおいて環境を保護し、能力開発や公正かつ透明なビジネス習慣に貢献するために以下の取り組みを実施します。

- アフリカの農村レベルまでのトレーサビリティを継続的に高める。
- 包括的な Tebma Kandu プログラムを通じて、不二製油グループに直結した女性協同組合から調達するシアカーネルの量を継続的に増加させる（3月11日プレスリリース）

https://www.fujioilholdings.com/news/2021/_icsFiles/afieldfile/2021/03/11/20210311_news_j_Tebma-Kando.pdf

フジオイルガーナは Tebma Kandu 協同組合との間で Memorandum of Understanding(MOU)を締結しました。この MOU では協同組合と緊密に協力して、女性たちのビジネスを発展させるため、シアカーネルの収穫や加工方法（焙煎、煮沸、乾燥）についてのトレーニングを行うこと及び袋やパレット、個人用保護具などを提供します。また女性たちが最も家計の苦しい時期に支援するため、無条件の事前融資を提供します。そうすることにより、彼女たちはシアカーネルを非常に低い価格で、事前に販売する必要がなくなります。女性協同組合と交渉し供給契約を結ぶことができます。

協同組合において 3 段階の発展レベルを定義しています。女性協同組合を単純なエントリーレベルから、より高度なレベルへと発展させ、何の助けも借りずに私たちと一緒にビジネスを行い、成長することができるようにしたいと考えています。この MOU には、不二製油グループサプライヤー行動規範が反映されています。

- Tebma Kandu 協同組合対象地域での、苗木の植樹による森林保護への貢献と、緑地の管理トレーニングを促進する
- シアカーネルとシアバターの現地加工を通じて、西アフリカ内地域の価値創造や雇用創出、従業員の教育を進める
- フジオイルガーナにおける生産エネルギーに対し非化石燃料への転換をさらに進めて環境フットプリントの改善を進める

当社はこれらのコミットメントと行動を通じて、持続的なシアカーネル調達継続、労働条件や環境への改善・持続可能な未来のために努力してまいります。

下表は、シアカーネル調達における当社の具体的な KPI について記載しています。これらの KPI については進捗状況に応じて毎年見直すものとし、進捗状況は弊社サステナビリティレポートで公表してまいります。

2030 年までに、協同組合までの追跡が可能なシアカーネルの調達割合を 75%に引き上げる	2030 年までに、Tebma -Kandu 協同組合を通じて直接調達されるシアカーネルの割合を 50%に引き上げる	100%現地での搾油・分別
	年間 6,000 本の苗木を植樹	2025 年対 2017 年比 50%以上の直接雇用の増加
	2023 年までに 75%以上 蒸気を非化石エネルギーで生産	